

[H27-05]

燃料デブリ特性及び事故廃棄物に関する基礎基盤研究

Fundamental Research on Property of Fuel Debris and Waste from the Accident

学術論文（査読あり）

[1] Shota Ueda, Hiroshi Madokoro, Byeongnam Jo, Masahiro Kondo, Nejdert Erkan and Koji Okamoto, “Time-resolved visualization technique for eutectic reaction between boron carbide and stainless steel at high temperatures”, *Mechanical Engineering Letters* **2**, 15-00056 (2016).

卒業論文

[1] 岡崎淳希、RF ガイドにより導入する同位体イオンのトラップシミュレーション

国内会議

[1] 山本和弘，鄭京勲，千ドン煜，米津朋尚，長谷川秀一，「レーザー冷却を用いた Sr+同位体個別イオン観測装置の開発」，日本原子力学会北関東支部若手研究者発表会，2015.4.17，茨城

[2] 長谷川秀一，鄭京勲，米津朋尚，チョンドンウク，山本和弘，石川大裕，「レーザーを用いた Sr 同位体イオンの個別観測」，第 10 回先進原子力科学技術に関する連携重点研究討論会および各成果報告会，2015.8.17，東京

[3] 長谷川秀一，鄭京勲，山本和弘，若井田育夫，宮部昌文，「ストロンチウム同位体イオンのレーザー冷却による分光分析法の開発」，日本原子力学会 2015 年秋の大会，2015.9.10，静岡

[4] 山本和弘，鄭京勲，岩田圭弘，宮部昌文，山元祐太，岡崎淳希，長谷川秀一，「共鳴イオン化質量分析とイオントラップ・レーザー冷却法を用いた Sr 同位体分析手法の開発」，日本物理学会第 71 回年次大会，2016.3.21，宮城

[5] 長谷川秀一，鄭京勲，山本和弘，若井田育夫，宮部昌文，「ストロンチウム同位体イオンのレーザー冷却による分光分析法の開発(2)」，日本原子力学会 2016 年春の年会，2016.3.27，宮城